

2021年6月4日

各チームの皆さまへ

札幌軟式野球連盟
理事長 牧 由

緊急連絡

謹啓 日頃から当札幌軟式野球連盟の活動にご理解を賜り心よりお礼申し上げます。

さて現在のコロナ禍で緊急事態宣言を受けて大幅な日程の変更がおきています。こういう状況の中で、「天皇賜杯 第76回 全日本軟式野球大会」と「第76回国民体育大会軟式野球大会」の札幌支部大会の日程を変更するために、合同大会といたします。異例ではありますが、大会日程の余裕がない中で、何とか全道大会にチームを出場させてあげたいと考え、合同大会といたしました。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

尚大会の要項は別紙の様に記載しましたが、簡単に概要を説明いたします。

- 1.2つの大会を合同で2つの予選として実施します。
- 2.大会予定は6月20日(日)からスタートして7月11日(日)以前に終了予定です。
- 3.全試合7回戦として、決勝も7回戦とします。
- 4.その他のルールは一般大会と同様全軟連ルールに基づき実施します。
- 5.今大会は、国体出場条件の公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認軟式野球コーチ、公認軟式野球上級コーチ、または公認軟式野球指導員、公認軟式野球上級指導員の有資格者の有無は問いません。但し優勝をして国体を選んだ場合はその資格者の必要となりますので注意してください。
- 6.優勝チームは国体大会又は天皇賜杯大会のいずれかを選択して出場できます。但し2つの大会の両方は選べませんのでご注意ください。また上記記載の様に国体を選んだ場合は有資格者が必要となります。
- 7.優勝・準優勝のチームが国体の出場資格がない場合は別途連盟で検討して対処方法を提示します。

最後にコロナ禍での大会日程が確保できない状況に心からお詫びして、あくまでも今回の処置は今年度のみとということご理解いただきたくお願いも申し上げます。

謹白